

## 新型インフルエンザワクチンの接種費用助成は 3月31日までに！！



新型インフルエンザワクチンは1月25日から、妊婦や持病のある人・小児に限らず、だれでも接種できるようになりました。

市では、低所得者に対し、新型インフルエンザワクチンの接種費用を助成しています。接種費用の助成を希望する人は、3月31日までにワクチンの接種と費用助成申請を済ませてください。

### 【申請場所】

- ・市民税非課税世帯証明書の手続き：市役所税務課又は各支所地域振興課
- ・生活保護世帯証明書の手続き：市役所社会福祉課又は各支所地域振興課
- ・実費支払い後の償還払いの手続き：市役所市民課又は健康課、各支所地域振興課

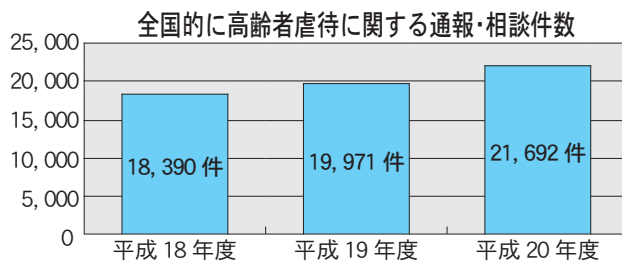
※申請方法は、11月に全戸配布したチラシや市ホームページをご覧ください。健康課にお尋ねください。

■申し込み・問い合わせ先 市役所健康課(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

## だれもが安心して暮らせるまちを目指して

だれもが年を重ね高齢者になっていきます。「高齢者になっても安心して暮らしたい」—それはだれしもの願い。しかし近年、高齢者が、家族や親族などから暴力を受けるなどの「高齢者虐待」が問題になっています。

厚生労働省の調査によると、全国の高齢者虐待



※厚生労働省：高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果から抜粋

## 地域包括支援センターの



に関する通報・相談件数は、平成18年度は18,390件、平成19年度は19,971件、平成20年度21,692件と増加の一途をたどっています。

高齢者虐待の問題に適切に対応するためには、わたしたち一人ひとりが人権意識を高めることはもちろんですが、周りの人たちが、どれだけ早く虐待に気づくことができるかが重要なポイントです。

高齢者に接する機会が多い地域の民生委員児童委員や老人会の仲間のもとより、高齢者を注意深く見守る地域の皆さんの目が虐待の予防には欠かせません。

高齢者虐待に気づいたときは、一人で悩まずに朝来市地域包括支援センターに相談してください。

### ■問い合わせ先

朝来市地域包括支援センター ☎ 672 - 6125



## 豊岡病院ドクターヘリの運航が始まります

公立豊岡病院では、4月下旬から、ドクターヘリの運航を開始します。

ドクターヘリとは、救急医療に必要な機器を備え、救急専門医と看護師を乗せて救急患者のもとに緊急出動する専用のヘリコプターのこと。現場ですばやく治療を行った後、患者を救急医療機関に搬送することで、救命率の向上や後遺症の軽減を目指しています。

**運航時間** 365日毎日運航し、おおむね8時30分から日没30分前まで出動します。ただし、ドクターヘリは有視界飛行ですので、霧や雪、強風などの天

候不良時や夜間は飛ぶことができません。

**出動要請** 消防署からの要請により出動します。住民の皆さんが直接要請することはできません。

**離着陸場** 原則として、あらかじめ臨時ヘリポートとして指定した公園や運動場などに着陸します。

**費用負担** ドクターヘリによる搬送費用はかかりません。ただし、救急現場やヘリコプターの中で行われる医療行為は、医療費の一部が患者の負担になります。

※ヘリコプターが離発着する際は、大変危険ですので、関係者以外は近寄らないでください。

■問い合わせ先 公立豊岡病院組合総務課 ☎ 0796 - 22 - 6111